



ちよつとひとこと。

このページは皆さんからの「意見などを紹介しています。

アルミニ缶回収について

最近、あちからじかひで「アルミニ缶」で集めていますか。よかつたら〇〇で集めているので、集めておいてくださいね」と言われます。

「分かりました」とは言ひものの、一体どくへ持つていつたらいのか分かりません。さしてたくさんあるわけがないアルミニ缶を、今回はじから、次回はあちらと持つていくべきか…。

市役所でも1キロ50円で回収されるとのことですが、そのお金はどこから出ているのでしょうか?また、集めておられる団体さんとの関連はないのでしょうか。不思議に思っています。(下)

その際に選別されたアルミニ缶は、生活学校で1キロあたり50円で買い取ります。その費用は、生活学校の事業費から出されます(回収したアルミニ缶は、まとめて資源回収業者に買い取ってもらいます)。そのほかに、小中学校などの資源回収でもアルミニ缶を回収(※)しています。

生活学校で行うアルミニ缶回収や、小中学校の資源回収は、広報みのかもでお知らせしています。(環境課)

落ち着いて考えれば 「おかしいな」と気付くはず

※小中学校などの資源回収は回収のみで買い取りは行っていません。

したものがと迷いました。しかし、冷静になつてはがきを読み返すと、「法律事務所」と書かれたところには、住所も電話番号も書かれていません。また、下の方に電話番号が書かれていましたが、携帯電話の番号でしかも個人名です。これはおかしいと思い、消費生活センターに電話をすると、いくつかの家にも、同じようなはがきが届いているとのこと。「架空請求」ですので、決して電話などをしてしないで、そのままほつておいてください」と言されました。

はがきが届いてすぐは、慌てて、どうしようとも口を口にしてしまいましたが、落ち着いて考えれば、「おかしいな」と気付くはずのことでした。最近話題となつている「おれおれ詐欺」の心理がよく分かる気がした出来事でした。

(G)

あわび

1月1日号特集「新・美濃加茂見聞録」の3ページ文中「太田町、古井町、山之上村、蜂屋村、加茂野村、伊深村、三和村、下米田村」とあるのは、正しくは、「太田町、古井町、山之上村、蜂屋村、加茂野村、伊深村、下米田村、三和村大字廿屋・同大字川浦および和知村大字牧野」でした。

おわびして訂正します。

「広報みのかも」を読んでの感想や特集として取り上げてほしい内容、身近な話題やうれしかったことや腹が立ったことなどを気軽にはがきやファックスまたは、電子メールでお寄せください。

広報紙上では、匿名で掲載しますが、お便りには住所、氏名を必ずご記入ください。あなたの声をお待ちしています。

◆はがき 〒505-8606 美濃加茂市役所

市民まちづくり推進室広報コミュニティ係

◆FAX 0574-28-1290

◆電子メール kouhou@city.minokamo.gifu.jp

「広報みのかも」 ここに配置しています

- ・アピタ美濃加茂店
- ・ハローフーズ太田店
- ・ハローフーズ美濃加茂店
- ・パロー美濃加茂店
- ・フレッシュスーパー 三ツ丸加茂野店
- ・名鉄パレ太田店
- ・太田病院
- ・木沢記念病院



ボランティア団体が
アルミニ缶回収を行っています

市役所駐車場で行っているアルミニ缶回収は、リサイクル活動を主とするボランティア団体「美濃加茂市生活学校」(以下生活学校)が1月を除く奇数月に実施しています。

先日、わが家に「取引している金融機関」と称する団体から、「今月中にお金を支払わないと取引中止となります」と書かれたはがきが届きました。何のことやら訳が分からず、家族に何か借金でもしていないかと聞いても、だれも心当たりはありません。どう